

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策 学校施設屋内編

《音楽編》

「新たな生活様式」の実践を徹底し、以下の項目を守って利用してください。

| |
|---|
| 1. 手洗いの徹底・マスクの着用 |
| <input type="checkbox"/> 演奏中以外のマスクの着用を徹底する。歌唱中もマスクは外さない。 <input type="checkbox"/> 利用前後に石鹸での手洗い、または手指消毒を行う。 <input type="checkbox"/> 演奏、飲食等でマスクを外す際は、咳エチケットを徹底する。 |
| 2. 3つの密（密閉、密集、密接）を避ける |
| <input type="checkbox"/> 人との接触を避け、間隔は2メートル以上あける。 <input type="checkbox"/> 大声での会話や、不要な発声をしない。 <input type="checkbox"/> 30分に1回以上、数分間程度、窓を開けて定期的に換気する。 <input type="checkbox"/> 身体的距離が確保できない場合は、利用人数を制限する。 |
| 3. 施設や物品の清掃・消毒 |
| <input type="checkbox"/> 用具・備品は、原則として利用者が用意し、できる限り共有しない。 <input type="checkbox"/> やむを得ず共有するものは、使用者を替える等のタイミングを利用し定期的な消毒を行う。 <input type="checkbox"/> 楽器の吹き口は、直接触らない。楽器から水滴が出たら布でふき取る。 <input type="checkbox"/> 楽器を振り回すなど、水滴の飛ぶ行為は行わない。 <input type="checkbox"/> 楽器により音孔（トーンホール）に飛沫が付着している可能性があるため、演奏後は楽器と手を洗い、ガーゼなどの布でふく。 <input type="checkbox"/> 使用した学校の設備・備品は、使用後に適切に消毒を行う。（設備・備品の素材が木材の場合はアルコールを使用せず、次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用する。） <input type="checkbox"/> 消毒作業に使用する消毒液、ぞうきん、ゴム手袋等は利用者が用意する。学校の消毒作業用備品は使用しない。 |
| 4. 体調管理 |
| <input type="checkbox"/> 感染症に備えるため、利用者を記録し責任者が1か月間保管する。 <input type="checkbox"/> 熱中症にならないよう、こまめに水分補給を行う。 |

※今後の市内・近隣市などの感染状況や国・千葉県の対処方針の変更などにより、必要に応じて適宜見直し改定を行います。